

令和2年度 日本大学短期大学部（船橋校舎）

校友子女入学試験 募集要項

短期大学部（船橋校舎）入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

【建築・生活デザイン学科】

建築・生活デザイン学科は、建築・都市から住空間・インテリアまで、人間生活の舞台となる環境について、工学的観点・芸術的側面・社会的視点など幅広い見地から関心と問題意識を抱き、豊かで快適な生活空間の創造に取り組む意欲のある、次に該当する者を受け入れます。

- (1) 建築・生活デザインに関する幅広い専門知識と技術を身に付けたい者。
- (2) 高い倫理観を備え、優れた問題意識に基づき、直面する問題の解決に取り組むなどの社会に貢献する設計者・技術者を目指す者。
- (3) 社会の変化に応じて様々に展開される新しい局面に批判的・客観的に対峙し、問題を発見するとともに、解決策を構想・提案したいと考えている者。
- (4) 豊かな教養と建築・生活デザインに対する広範な視野に基づいてコミュニケーションを図り、様々な人々と協働して問題解決を図る意思を有する者。
- (5) 建築士の資格の取得、建築・生活デザイン分野の産業界への専門職としての従事、建築・生活デザイン分野のより高度な専門性を身に付けるための建築・社会基盤系の4年制大学への進学を志す者。

【ものづくり・サイエンス総合学科】

ものづくり・サイエンス総合学科は、本学科の教育研究上の目的、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に基づいた教育を受けるために必要な、次に掲げる関心、目的意識、意欲、知識・技能、能力を備えた入学者を求めます。

- (1) 機械工学、電気電子工学、情報科学、応用化学、物理学、数学、総合科学のいずれかの専門分野に関心があり、その分野の専門的知識・技能を身に付けたいという目的意識と意欲を持っている。
- (2) 人文科学、社会科学、芸術・文化など、幅広い教養を身に付けたいという意欲を持っている。
- (3) 義務教育段階及び高等学校段階での学習内容を幅広く習得している。
- (4) 高等学校の教育課程における国語科目「国語総合（漢文を除く）」の履修を通じて、「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」というコミュニケーション能力の基礎を身に付けている。
- (5) 高等学校の教育課程における数学科目「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B」の履修内容を身に付けている。
- (6) 入学前教育として提供する学習課題や入学前講座に自主的に取り組み、最後までやり遂げることができる。

入学前教育について

入学予定者を対象に、学習意欲及び学習習慣を維持するとともに、基礎学力の向上を図り、短期大学部での修学及び学生生活に対して安心感を与えることを目的とし、入学前教育を行う予定です。

1 募集学科及び募集人員

建築・生活デザイン学科 } 全体で2名
ものづくり・サイエンス総合学科 }

2 出願要件・資格

入学を志望する学科のアドミッション・ポリシー及び教育内容を十分理解し、次の①から④をすべて満たす者。

- ① 志望学科における学修に強い意欲を持つとともに、日本大学建学の理念・精神を理解・共感し、それを実践していくとともに、日本大学の発展に寄与せんとする志の高い者。
- ② 大学入学資格を有し、次のいずれかに該当する校友の子女（法定血族を含む2親等内直系血族）である者。ただし、法定血族の場合は、大学入学年度の3年前の4月1日以前に養子縁組をしていること。
 - (1) 以下に示す、学校法人日本大学寄附行為施行規則第8条に規定する「学校法人日本大学が設置する学校」を卒業または修了した者
[学校法人日本大学が設置する学校]
 - 日本法律学校 ●高等工学校及び工業専門学校 ●東洋歯科医学校及び歯科医学校 ●東京獣医学校
 - 専門学校令による専門学校、専門部、高等師範部、高等専攻科及び師範専修科 ●東京高等獣医学校及び東京獣医畜産専門学校 ●専門学校令による大学 ●大学令による大学及び予科、大学院及び選科
 - 学校教育法（新学制）による大学、大学院及び短期大学
 - (2) 日本大学寄附行為施行規則第9条に定める推薦校友
 - (3) 学校法人日本大学が設置する学校に勤務を有する専任教職員または専任教職員であった者
 - (4) 学校法人日本大学の役員または役員であった者
 - (5) 学校法人日本大学の特別付属・準付属校を設置する法人に勤務を有する専任教職員または専任教職員であった者。ただし、特別付属・準付属校を設置する法人は、平成31年4月1日現在のものとする
- ③ 大学出願資格 次の(1)、(2)、(3)のいずれか一つに該当する者。
 - (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者及び令和2年3月卒業見込みの者
 - (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和2年3月修了見込みの者
 - (3) 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和2年3月31日までにこれに該当する見込みの者（学校教育法施行規則第150条）
 - ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣が指定したもの
 - イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣の定める日以降に修了した者
 - エ 文部科学大臣の指定した者
 - a 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEA レベル（※）を保有する者で18歳に達したもの
 - b 国際的な評価団体（WASC, CIS, ACSI）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者で18歳に達したもの
 - c その他

（※）GCEA レベル2科目以上でE評価以上を有している方が対象となります。
 - オ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）で、令和2年3月31日までに18歳に達する者
 - カ 18歳に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者
- ④ 合格した場合、本短期大学部に入学することを確約できる者。

3 試験場

日本大学短期大学部船橋校舎（理工学部併設）

4 試験日

令和2年3月13日（金）

5 選考方法

- ① 書類審査（志望理由書、調査書、成績証明書等）
- ② 面接試験
- ③ 小論文試験（45分 600字以内）

6 出願前手続

出願する前に日本大学校友会本部事務局に申請し、「校友子女確認書」の発行を受ける必要があります。申請方法の詳細（必要書類、申請期限、申請書送付先等）は、「校友子女入学試験概要」を確認してください。

なお、「校友子女入学試験概要」は、日本大学校友会本部事務局及び理工学部（船橋校舎）インフォメーションセンターで配付しております。

7 出 願

- ① Web登録期間：令和2年2月17日（月）～3月6日（金）16時まで
- ② 出願期間：令和2年3月2日（月）～3月9日（月）【**必着**】
※ 令和2年3月9日（10時～16時）のみ理工学部（船橋校舎）インフォメーションセンターにて窓口受付可。
- ③ 出願方法：日本大学短期大学部（船橋校舎）Webサイト（<http://nucst-admission.jp/jcollege/>）から手続きをしてください。
 - (1) Web登録（出願者情報の登録を行った上で、「入学志願票」プリントアウトし、写真を貼付してください。）
※ 写真貼付上の注意
 - ・最近3か月以内に撮影した正面上半身・脱帽で、背景のない縦4cm×横3cmの写真を使用してください。（白黒・カラーいずれも可。パソコンの家庭用プリンターによるものは不可。）
 - ・写真の裏面に氏名を記入してから、はがれないように裏全面を糊で貼り付けてください。
 - ・試験中に眼鏡を使用する人は、眼鏡をかけた状態で写真を撮ってください。
 - (2) 入学検定料を振り込む（銀行窓口またはATM等）
 - (3) 「④出願書類」を「⑤出願書類送付先」に必ず簡易書留郵便で郵送
※ Web登録後、「④出願書類」を大学が受理した時点で出願完了となります。
Web登録又は出願書類の郵送いずれか一方だけでは出願完了となりませんのでご注意ください。
※ いったん提出された出願書類及び入学検定料は、どのような理由があっても返還いたしません。ただし、入学検定料を納入したものの、出願書類を提出しなかった場合で、出願期間締切日の16時までに理工学部（船橋校舎）インフォメーションセンターに返還請求の連絡があった場合は、入学検定料を返還いたします。
※ 締切日を過ぎた出願書類は、一切受け付けいたしません。
- ④ 出願書類：
以下に【指定用紙】と記す書類については、日本大学短期大学部（船橋校舎）Webサイト（<http://nucst-admission.jp/jcollege/>）からダウンロードし、プリントアウトの上、使用してください。
 - (1) 入学志願票
 - (2) 志望理由書【指定用紙】
 - (3) 日本大学校友会が証明する「校友子女確認書」（校友会への申請期限があります。）
 - (4) 出身学校調査書等（開封無効）
※ 既卒者で「調査書」が交付されない場合は「卒業証明書」及び「成績証明書」（または「単位修得証明書」）
※ 一般入学試験に出願し、調査書が提出済であっても、本入学試験においては送付先が異なるため再度提出が必要となります。ご注意ください。
 - (5) 入学検定料振込控え貼付用紙【指定用紙】（「⑥入学検定料」参照）
 - (6) 大学宛て住所シート【指定用紙】（必要事項を記入し、市販されている角2封筒に貼付してください。）

⑤ 出願書類送付先及び出願に関する問い合わせ先：

〒274-8501 千葉県船橋市習志野台 7-24-1 TEL 047-469-6249
日本大学理工学部（船橋校舎）インフォメーションセンター

⑥ 入学検定料：35,000 円（振込手数料が別途必要（志願者負担）となります。）

銀行窓口又はATM等から、以下の振込先銀行口座に 35,000 円を振り込み、振込控え（「ご利用明細」など）のコピーを「入学検定料振込控え貼付用紙」に貼り、出願書類に同封してください。

（振込控え原本を本学に郵送された場合、本学で保管し、返還はいたしません。）

- ・出願締切日までに振込みをしてください。（出願開始日の1か月前から振り込みいただけます。）
- ・振込人名義（志願者本人氏名）の名前の前に入試区分コード・学科区分コードを付けてください。

＜入力例＞ 建築・生活デザイン学科を志願した場合 **9501 ニホンダイガク**

入試区分コード表（振込み用）

入 試 区 分	入試区分コード*
校友子女入学試験	95

学科コード表（振込み用）

学 科	学科区分コード*
建築・生活デザイン学科	01
ものづくり・サイエンス総合学科	10

- ・必ず、**志願者本人名義**で振込んでください。
- ・振込控えに預金残高など出願に関係のない個人情報が入力されている場合は、塗りつぶしてコピーしても構いません。
- ・モバイルバンキングなど、振込控えが出ない方法では振り込まないでください。

＜振込先銀行口座＞

三菱UFJ銀行 神保町支店 普通 0049691
口座名義「ニホンダイガクニコウガクブ」

⑦ 「受験票」は、出願締切日以降速達便で送付いたしますが、試験前日までにお手元に届かない場合は、理工学部（船橋校舎）インフォメーションセンター（047-469-6249）までご連絡ください。

8 合格発表

令和2年3月17日（火）10時

合格者には「合格通知書」及び「入学手続書類等」を速達で郵送いたします。

なお、合格発表日から入学手続締切日まで本短期大学のホームページ（<http://www.jcn.nihon-u.ac.jp/>）でも確認できます。

※ 合格者数が募集人員に満たない場合があります。

9 入学手続

合格者は、令和2年3月18日（水）から3月25日（水）までに入学手続時納入金の振込等、所定の手続をしてください。手続の方法は、合格通知書と共に送付する「入学手続要項」をご参照ください。

入学者納入金（令和2年度）

	年 額	入学手続時 納入金	9月納入金	摘 要
入 学 金	260,000 円	260,000 円	—	入 学 時 の み 納 入
授 業 料	920,000	460,000	460,000 円	毎 年 同 額 納 入
実 験 実 習 料	100,000	50,000	50,000	毎 年 同 額 納 入
施 設 設 備 資 金	220,000	110,000	110,000	2 年 次 同 額 納 入
後 援 会 費	30,000	30,000	—	毎 年 同 額 納 入（委 託 徴 収）
校 友 会 費（準 会 員）	10,000	10,000	—	毎 年 同 額 納 入（代 理 徴 収）
合 計	1,540,000	920,000	620,000	

（備考）納入金は、初年度の前期学費に充当されます。

※ 入学手続完了後（入学時納入金を全額納入した後）に、やむをえない理由によって本学への入学を辞退する場合は、電話により**令和2年3月31日（火）17時まで**に申し出てください。申し出を受理しますと、「入学辞退願」を本学より送付いたしますので、必要事項を記入の上、既送の「入学許可書」と併せて速やかに返送してください。手続き終了後、**入学金を除く入学時納入金（諸会費等を含む）は返還いたします。**

なお、令和2年4月1日（水）以降に申し出があった場合は、入学手続書類及び入学金を含む入学時納入金は返還いたしません（傷害保険については、約款の定めるところによる）。

《注意》 ①入学辞退の申し出受理に際しては、直接本人の意思確認をさせていただきます。

②入学辞退の申し出を、本学が受理した後の辞退の取り消しは認めません。

③「入学辞退願」が提出されない場合、入学金を除く入学時納入金の返還手続きができませんので必ず提出してください。

※ 出願時に出願資格を見込みで出願し、令和2年3月31日（火）までに同資格を得られなかった場合は、入学許可書発行後でも入学許可を取り消します。なお、この場合の入学時納入金の取扱いは、入学辞退と同様になります。

身体に障がいのある方の受験について

病気・負傷、身体の障がい等により、就学及び受験に特別な配慮が必要な場合は、事前相談が必要です。

出願締切日の1か月前までに、必ず理工学部(船橋校舎)インフォメーションセンターにお問い合わせください。

船橋校舎へのアクセス

JR 総武線・東京メトロ東西線の西船橋駅より東葉高速鉄道[東西線は東葉勝田台駅まで相互乗り入れ]で船橋日大前駅下車（所要時間12分）、徒歩1分

出願書類送付先及び出願に関する問い合わせ先

日本大学理工学部（船橋校舎）

インフォメーションセンター

〒274-8501 千葉県船橋市習志野台7-24-1

電話 047-469-6249 Fax 047-469-1616

<個人情報の保護について>

日本大学（短期大学部を含む）では、志願者情報の登録及び出願書類にご記入いただきました志願者の氏名・住所等の個人情報は、入学試験の出願受付、実施、合格発表、さらには入学に至る一連の手続と、日本大学で学生生活を始めるに当たって必要となる書類・お知らせ等の送付、入学者データの統計処理及び学部情報のお知らせ等の送付に使用いたします。

また、日本大学はこれらの業務の一部を業者に委託する場合があります。この場合、日本大学及び当該業務の委託を受けた業者は、上記利用目的の達成に必要な範囲を超えて志願者の個人情報を利用することはありません。

なお、本大学では、学生への教育・指導をより適切に行うため、保証人に対して学生の学業成績及び出席状況等の開示並びに履修状況等についての相談を行う場合があります。